MORIYA elementary school

令和７年度　守谷市立守谷小学校グランドデザイン

守谷市教育目標

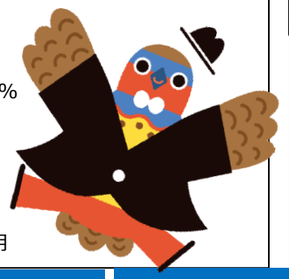
新しい時代をたくましく生きぬく人づくり
「子育て王国もりや」の実現

未来の教育もりやビジョン

1　**確かな学力の育成**
2　**豊かな心を育む教育の推進**
3　**健康と体力を育む教育の推進**
4　**地域とともにある学校づくり**

守谷小学校　経営の方針

1　さらなる学力向上
・**守谷型ブラッシュアップ研修の充実**　・名文暗唱・辞書引きによる語彙指導
・ALT２名・英語専科によるグローバル教育　・ユニバーサルデザインの授業
2　豊かな心の育成
・**いじめを許さない学校風土の醸成**　：　いじめに特化した各事業の実施
・「考え、議論する道徳」の質の向上
3　健康・体力の増進
・健康安全体制の充実。感染症対策の徹底
・投力・走力・持久力の向上：体力テストＡ＋Ｂ　50%
4　教職員の資質向上
・協働体制による教職員の授業改善研修の充実
・ゆとりのある働き方ができる環境実現と意識改革
5　安心・安全の確保
・校区 CS 導入に向けた、守小 MVP・地域人材の活用



【 校 訓 】

あかるく　かしこく　たくましく

守谷小学校　教育目標

進んで学び心豊かでたくましい児童の育成

守谷小学校　目指す学校像

【一人一人がどこまでも大切にされる学校】

1　児童一人一人に学ぶ喜びがある学校
2　教職員一人一人にやりがいがある学校
3　保護者一人一人に安心感を与えられる学校
4　働き方改革を迅速・柔軟に進められる学校

守谷小学校　目指す教師像

1　人間性あふれる教師
2　活力に満ちた教師
3　確かな指導力のある教師
4　子供の気持ちを理解し寄り添える教師
5　明るく元気のある教師

守谷小学校　今年度の組織目標

児童が自ら問いをもち、考えて行動する場をふやす。

【 守谷小学校研究テーマ 】

「自ら問いをもち、課題解決に向けて学ぶ、自律する学習者の育成」

～校区もりや型ブラッシュアップ研修による授業改善を通して～

愛宕中学校区小中一貫教育目標

互いに認め合い，学び合う児童生徒の育成

愛宕中学校区一貫教育目指す児童・生徒像

【学び合う子】
・仲間と共に自ら学ぼうとする子
・確かな学力を身につけた子
・探究心があり，創造力，思考力，表現力をもつ子
【心豊かな子】
・礼儀正しく，明るい挨拶ができる子
・自らを律し，正しく判断し行動できる子
・自他を大切にし、豊かな感性と温かい人間性をもった子
【たくましい子】
・自己管理ができ，健康な体をもつ子
・自主的に意欲をもって活動する子
・忍耐力があり，最後までやり遂げる子

愛宕中学校区一貫教育　今年度の重点目標

【一貫教育研究テーマ】

自ら問いをもち、課題解決に向けて主体的に学ぶ自律する学習者の育成

（１）　豊かな学びを促す発問や探究的学習の充実
（２）　試行錯誤を重ねることのできる学習環境整備と指導の工夫
（３）　成功体験を積み重ね、振り返りを通じた学習意欲の涵養

〔愛宕中学校区が捉える豊かな学びとは〕
①　知識や経験の幅を広げ、多様な視点や価値観に触れること
②　異学年交流や体験活動など、学びの楽しさや意欲を高めること

確かな学力の育成

○　**もりや型ブラッシュアップ研修の推進に特化した授業改善**
○　ＩＣＴの効果的な活用と、考えを可視化する言語活動の充実と、「対話」を大切にした授業実践
○　学習効果の最大化と、個別最適な学習を実現するための、アプリ及びタブレットの積極的活用
○　ユニバーサルデザインの授業と教育環境の実現
○　名文暗唱・辞書引きによる語彙指導
○　市教科専科教員との連携による学習指導の充実

■目標値：県学力診断テスト全学年科目平均以上
　　授業改善研修　７回以上/年

豊かな心を育む教育の推進

○　**いじめに特化した県事業の積極的な活用**
○　いじめ防止週間における、**いじめ防止に関する道徳、特活授業の全クラス実施**
○　児童主体による**いじめ防止に関する集会**の実施
○　児童や保護者の困り感によりそうための、SSW や SC の積極的な活用
○　「考え、議論する道徳」の質の向上
○　学級・学年集団の安定・成長のための学級・学年経営の充実

■目標値：いじめ防止プログラム授業の実施　全学年５回以上/年
　　いじめを許さないと回答する児童　100%

健康と体力を育む教育の推進

○　日常的な健康管理と、規則正しい生活習慣や運動を促すための積極的な啓発指導
○　家庭と連携した健康教育、運動習慣につながる体育授業の実施
○　感染対策を徹底するための保健指導の充実
○　「投力・走力・持久力」向上のための授業・運動（遊び）の場の工夫及びゆう遊タイムの実施
○　食育の充実（食物アレルギー　食中毒の対応）

■目標値：体力テスト　Ａ＋Ｂ＝５０%以上
　　健康で規則正しい生活を意識でいる児童　８０%以上

地域とともにある学校づくり

○　児童主体による端末利用の安全な活用を促進する、**デジタルシチズンシップ教育の推進**
○　ALT２名・英語専科による特色ある英語教育の充実と英検資格取得の奨励
○　一人１台のタブレットによる個別最適化学習を推進する教員 OJT 研修の実施
○　**ブラッシュアップ研修のスタディログ化の推進**
○　国際理解教育の充実と教職員の英語力の向上
○　コミュニティ･スクールの導入に向けた、地域組織との連携
○　GoogleWS の効果的活用による情報提供
○　地域，保護者，ボランティア（MVP）との積極的な連携と積極的な情報発信と説明
○　保護者と地域に向けた積極的な学校公開
○　学習・生活習慣確立のための保幼小連携
○　校区の学びの質を向上させる小中・小小連携

■目標値：小中による相互授業参観　３回以上/年
　　地域人材を活用した活動　５回以上/年

「未来の教育もりやビジョン 2025」　守谷はこれからも時代の壁を乗り越えて　ウェルビーイングな教育を目指します。

○　確かな学力の育成　：「守谷型ブラッシュアップ研修」「適切な『生成 AI』の活用」「文科省指定教育課程研究協力校（外国語）」「AI スピーキング・パフォーマンステスト」「情報活用能力アセスメント」「業務の効率化を図る生成 AI 活用」「読み書きスクリーニングの実施」
○　豊かな心を育む教育の推進：「『いじめ防止プログラム』の継続」「専門家の助言指導による『いじめ防止プログラム』の改善」「自分に合った多様な学びの場の充実」（CL→）みんなの学びポータルサイト「全校『校内フリースペース』設置」
○　健康と体力を育む教育の推進：「ロング昼休み『遊ゆうタイム』の実施」「地域の『防災教育ワークショップ』」「守谷型カリ・マネを生かした部活動改革『アーリーデー』」「市費教職員による小学校教科担任制」「学習支援ティーチャーの配置」「マイ・ミュージアム」
○　地域とともにある学校づくり：「コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進」「学校と家庭をつなぐ『守谷型クラウドシステム』」「保護者用連絡ツール『スクリレ』」「地域人材『スクールボランティア』」「持続可能な社会の担い手の育成」